

不適合の管理状況(平成24年7月後半審議分)

平成24年7月16日～平成24年7月31日 の間に、不適合判定検討会にて審議し、不適合と判定したもの。
なお、不適合事象は重要度に応じて「A～Cのグレード分け」を行い、管理の程度を定めている。

【Aグレード】 0 件

対象となる事象は、ありませんでした。

【Bグレード】 0 件

対象となる事象は、ありませんでした。

【Cグレード】 16 件

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
1	7月17日	2号機	定期検査中	原子炉建物大物搬入口二重扉の外側扉において、全閉する際に扉をロックするためのピンが降りない(全閉状態にならない)ことを確認した。 当該扉の開閉機構を補修する。 (大物搬入口:大きな機器等を出し入れする箇所)
2	7月18日	共通	—	固体廃棄物貯蔵所に設置されている誘導灯が点灯していないことを確認した。 当該誘導灯を補修する。 (固体廃棄物貯蔵所:低レベル放射性廃棄物を詰めたドラム缶を保管するための建物。発電所敷地内に3棟あり、ドラム缶(200リットル)を35,500本貯蔵することが可能)

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
3	7月18日	2号機	定期検査中	<p>原子炉補機海水系の確認運転において、A-原子炉補機海水ストレーナ入口にあるドレン弁のシート部からわずかな海水の漏えいを確認した。</p> <p>当該弁を補修する。</p> <p>(原子炉補機海水系:原子炉関係のポンプ電動機等の機器へ供給している冷却水を冷やす熱交換器へ海水を供給する系統) (原子炉補機海水ストレーナ:原子炉補機海水系機器の損傷を防止するため、海水中に存在する貝等のごみを除去する網) (ドレン弁:水を抜くための弁)</p>
4	7月19日	2号機	定期検査中	<p>廃棄物処理建物空調換気設備運転中において、加湿器へ蒸気を供給している弁のシート部からわずかな蒸気の漏えいを確認した。</p> <p>当該弁を補修する。</p>
5	7月19日	1号機	定期検査中	<p>海水電解装置運転中において、電解液を供給している弁のシート部からわずかな電解液の漏えいを確認した。</p> <p>当該弁を補修する。</p> <p>(海水電解装置:海水を使用している機器への海生生物の付着を抑制するために注入している次亜塩素酸ソーダを、海水の電気分解により生成する装置) (電解液:海水電解装置により生成した次亜塩素酸ソーダ)</p>
6	7月20日	1号機	定期検査中	<p>燃料プール冷却系運転中において、燃料プール冷却系ろ過脱塩器の差圧計指示値が低下傾向にあることを確認した。</p> <p>当該差圧計を取り替える。</p> <p>(燃料プール冷却系:燃料プールに移された使用済燃料から発生する熱の除去およびプール水の浄化を行う系統) (燃料プール冷却系ろ過脱塩器:燃料プール水の浄化を行う機器)</p>

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
7	7月24日	共通	—	<p>モニタリングポストの点検において、No.4モニタリングポスト室内のエアコンが故障していることを確認した。</p> <p>当該エアコンを取り替える。</p> <p>(モニタリングポスト:環境モニタリングのため、原子力施設周辺に設置された放射線観測装置)</p>
8	7月24日	共通	—	<p>ガスタービン発電設備の確認運転において、ブローオフバルブの開閉テストを行ったところブローオフバルブの動きが鈍いことおよびブローオフバルブの開閉制御用基板の不良を確認した。</p> <p>当該ブローオフバルブの補修および開閉制御用基板を取り替える。</p> <p>(ガスタービン発電設備:燃料が燃焼した際の高温ガスでタービンを回して発電する設備) (ブローオフバルブ:ガスタービン停止時に残留した燃焼ガスを排出する弁)</p>
9	7月24日	2号機	定期検査中	<p>送電線用保護継電器の点検において、保護継電器の「使用」または「不使用」を選択するためのスイッチの動きが鈍いことを確認した。</p> <p>当該スイッチを取り替える。</p> <p>(保護継電器:送電線の事故(短絡,地絡等)が発生した場合に送電線の遮断器を開放する装置) (遮断器:電気回路を「入」「切」する機器)</p>
10	7月25日	1号機	定期検査中	<p>雑固体廃棄物処理設備用冷却塔運転中において、温度制御弁の開表示用スイッチの動作が鈍いことを確認した。</p> <p>当該スイッチを補修する。</p> <p>(雑固体廃棄物処理設備:配管廃材等の不燃性の廃棄物を処理する設備) (冷却塔:雑固体廃棄物処理設備用補機へ供給している冷却水を冷やす設備)</p>

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
11	7月26日	2号機	定期検査中	原子力施設用灯火4灯のうち1灯が他の点滅周期と同期していないことを確認した。 当該設備を点検し適切に処置する。 (原子力施設用灯火:航空機が原子力発電所上空の飛行を余裕をもって確実に回避するための補助手段として、他の建築物と原子力発電所を区別し易くするために設置したもの)
12	7月27日	共通	—	モニタリング車に搭載している携帯型風向風速計において、手順書に定めている買替え時期を超えていることを確認した。 当該計器を買替える。 (モニタリング車:大気中の放射線量を測定する装置を積載した車)
13	7月27日	共通	—	代替注水設備の一つである送水車の点検において、走行中にエンジンが停止した。(代替注水設備には消防ポンプ車等の予備があるため機能は確保されている) 当該送水車を補修する。 (代替注水設備:非常用炉心冷却系の代替設備) (非常用炉心冷却系:原子炉内の冷却水が減少したり、配管が破れて急速に冷却水が流失したときなどに、緊急に炉心を冷却するための系統) (送水車:代替注水に必要な水を確保するため、貯水槽、海等から取水し送水する設備)
14	7月31日	2号機	定期検査中	酸素ポンペを置いている室内に可燃物が置いてあることを確認した。 (法令には抵触していない) 当該可燃物を撤去する。

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
15	7月31日	2号機	定期検査中	<p>タービン建物への所内蒸気供給配管において、配管接続部からわずかな蒸気の漏えいを確認した。</p> <p>当該配管接続部を補修する。</p> <p>(所内蒸気:所内ボイラーから供給している蒸気) (所内ボイラー:空調の暖房用機器および発電所の起動・停止時に蒸気を使用する機器等へ、蒸気を供給する装置(1, 2号機プラント用として3号, 4号の所内ボイラー2基を設置))</p>
16	7月31日	2号機	定期検査中	<p>中央制御室に設置しているトーラス水温度記録計において、印字不良を確認した。</p> <p>当該温度記録計を補修する。</p> <p>(トーラス:非常用炉心冷却系で使用する水を貯蔵するドーナツ状の設備)</p>